

公表日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 城原川ダム堤体材料試験外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契約年月日	令和 5年 3月23日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	51,986,000円(税込み)
予 定 價 格	51,986,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県神埼市
業 種 区 分	地質調査業務
履行期間(自)	令和 5年 3月24日
履行期間(至)	令和 5年11月20日
備考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 城原川ダム堤体材料試験外検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名二丁目4番12号
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：(092) 714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、城原川ダム堤体材料について、既設横坑内の材料区分を確認し、採取する試料により室内試験・骨材の評価を行うとともに、原石山の総合検討等を行うものである。

2) 業務の内容

1. 計画準備	1式
2. 現地調査	1式
3. 地質条件の検討	1式
4. 試料採取監理	1式
5. 材料試験	1式
6. 総合検討	1式
7. 関係機関協議資料とりまとめ	1式
8. 報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

また「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施方針」、「実施フロー」における内容が優れていること、かつ評価テーマの「城原川ダムにおける堤体材料評価を行うまでの留意事項について」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 調査課長